

かしこく
やさしく
たくましく

宝島だより

<http://www.toshima-sc.net/takara/>

十島村立宝島学園
児童・生徒数 20名
学校だより 1月号
令和8年1月21日発行

「何を得たか」ではなく「何を残したか」で人生の価値は決まる

校長 西田 裕之

身内のことで恐縮だが、1月15日の南日本新聞の「ひろば」に、本校の有嶋教諭の投稿が掲載された。以下、引用して紹介したい。

横田選手の教え 児童に伝えたい

息子が3年前、本紙のオセモコ特派員として、プロ野球阪神タイガースの横田慎太郎元選手にインタビューしたことがある。横田元選手が亡くなる半年前だった。

人生の大切な時間を割いて語ってくれた言葉は、今でも息子や私の心の支えとなっている。「小さな目標を立ててコツコツ、コツコツ」「諦めない」「前を向く」「感謝」

ひと言ひと言が心に刺さった。母親のまなみさんは「船に一度乗ったら下りられないよ。最後の港で一緒に下りよう」と横田元選手に言った時の思いを話した。

母としての強さと愛情の深さを知った。終始、笑顔で穏やかに謙虚に話をする横田さん親子の姿が今でも目に焼き付いている。

来年度、小学校の道徳教材「かごしまの心」で横田元選手が掲載されることになった。親子から教えてもらったことを、教員として子どもたちに少しでも伝えていきたいと思っている。

しばらく言葉を失ってしまった。そして、何度も読み返し、深く息をした。

横田選手については、現在、全国で映画が放映されている。野球のことは詳しくないが、亡くなった時のニュース、鹿児島のご出身であること、中学時代の同級生（熱狂的な阪神ファン）のSNS、地上波のドキュメンタリー番組等を通して、少しずつ横田さんのことを知った。そして、この記事もそうだが、横田さんのことを語る多くの方々の一つ一つのエピソードから、彼のひととしての偉大さを感じるようになった。

勝利が目的化するようなチームがある。地位が目的化するような選挙や仕事がある。お金が目的化するような商売がある。努力して何かを得ることは、もちろん尊いこと。しかし、それらは、空の上にもっていくことはできない。横田さん、そして今回の記事からあらためて学んだことがある。それは、人生の価値は、「何を得たか」ではなく「何を残したか」で決まるということ。横田さん、有嶋教諭、航くんに感謝。

あけましておめでとうございます。百人一首大会、自治会の新年会、十島村の二十歳の集いと、明るい雰囲気の中で、宝島の令和8年がスタートしたように思います。今年も、島を元気にする宝島学園、胸を張って子どもたちを送り出す宝島学園でありたいと思います。保護者・島民の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

新年のイベント百人一首大会

1月10日(土)、百人一首大会を開催しました。昨年は厳選した20首で行いましたが、今年は30首に増やし、学習を重ねて覚えていきました。始めと終わりのあいさつなど、作法についても学びました。本番では、決勝で竹内月音さんと竹内楽花さんが対戦し、3年生の月音さんが見事優勝しました。さらに、仕事のため途中から参加してくださった敦志さんと優勝した月音さんの対戦も急遽行われ、こちらは敦志さんが勝利しました。静かな雰囲気の中にも熱気あふれる試合が続き、新学期早々、元気な声が体育館に響き渡る楽しい時間となりました。寒い中、御参観いただいた島民の皆さま、ありがとうございました。



伝統の行事を体験しました(宮参り・しめ縄づくり)

12月22日(月)は、さまざまな行事を体験することができました。

朝9時に集合して行った宮参りでは、上の宮と下の宮へお参りしました。枝を供える作法や、その回り方・回数などには決まりがあり、古くから伝わる伝統を教わりながら、児童生徒たちはそれぞれの役割をしっかりと果たしていました。

夕方からは、自治会主催の焼き芋づくりとしめ縄づくりが行われました。藁を手に取り、先輩方に教えていただきながら悪戦苦闘しつつも、しめ縄を体験することができました。藁を握ると手が自然と動くかのように、次々と縄を編んでいく姿が印象的でした。また、大人が集めた枯れ葉や焚き木で火をおこし、アルミホイルで包んだサツマイモを入れて焼き芋を作りました。子どもたちは、できあがった焼き芋を美味しそうに味わっていました。伝統に触れ、その大切さを実感し、これからも受け継いでいきたいと感じられる一日となりました。



SC(スクールカウンセラー)水戸先生の講演 1月13日(火)

SC 水戸先生による講演「親の関わりが子どもの心を育てる」が実施されました。親や周りの大人の声のかけ方や関わり方が、子どもの心にどのような影響を与えるのかを、会場の皆さんとともに考える貴重な時間となりました。次年度またSCの先生に相談を希望される方は、教頭までお知らせください。

CBTでの学力調査(5年:1月13・14日, 7年:1月15・16日, 8年:1月20・21日)

鹿児島学力・学習状況調査(5・7・8年対象:県内・毎年実施)が行われました。昨年度からCBT(Computer Based Testing コンピュータを使用した学力調査)方式へと移行しています。タブレットやパソコンなどを使いこなす力と、実際に手を動かして書く力の両方が、これからますます求められる時代になっていきます。

2月までの主な行事予定 ※予定は変更する場合があります

2月

- 5日(木) 後期課程進級説明会(6年生対象)
- 7日(土) スポレク(ポッチャ・ディスコン)14:00~15:30 学校体育館
- 12日(木), 13日(金) 後期課程学年末テスト(※5日からテスト期間に入ります。)
- 14日(土) 土曜授業, トカラ集会(中之島)
- 20日(金) 学年末PTA・授業参観
- 24日(火) 図書贈呈式 学校薬剤師来校 薬物乱用防止教室 & 社会教育学級(薬の効く理由)